

公益財団法人中山視覚福祉財団 事業報告

(自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日)

I 法人の概要

1. 設立年月日

法人の設立 平成 9年 10月 1日

公益財団法人への組織変更 平成 22年 11月 1日

2. 定款に定める目的

視覚障がい者の社会参加活動等に対する支援のための事業並びに視覚障がい者支援団体の活動支援等の事業を通じて、兵庫県内の視覚障がい者の福祉向上に寄与することを目的とする。

3. 定款に定める事業内容

- (1)視覚障がい者の社会参加活動に対する支援事業
- (2)視覚障がい者を有する大学生等に対する奨学金の給付事業
- (3)視覚障がい者支援団体の活動に対する助成事業
- (4)視覚障がい者支援団体に対する施設等の貸与事業
- (5)その他この法人の目的を達成するために必要な事業

4. 監督機関に関する事項

兵庫県知事

5. 主たる事務所

兵庫県神戸市兵庫区水木通2丁目1番9号

6. 役員等に関する事項

(1)理事及び監事

(令和7年4月1日現在)(五十音順)

役 職	氏 名	常勤・非常勤	担当職務・現職
理 事 長	中山 哲也	非常勤	トラスコ中山株式会社 代表取締役社長
専務理事	中山 沙織	非常勤	株式会社NRホールディングス 代表取締役 公認会計士
常務理事	松山 浩章	常 勤	業務全般
理 事	井内 卓嗣	非常勤	アズワン株式会社 代表取締役社長
理 事	市川 典男	非常勤	象印マホービン株式会社 代表取締役 社長執行役員
理 事	大塚 達也	非常勤	アース製薬株式会社 取締役会長
理 事	後藤 甲平	非常勤	三甲株式会社 会長
理 事	辻本 治	非常勤	株式会社鶴見製作所 代表取締役社長
理 事	橋本 照夫	非常勤	社会福祉法人日本ライトハウス 理事長
理 事	古橋 健士	非常勤	ホシデン株式会社 代表取締役社長
理 事	松前 篤志	常 勤	公益財団法人中山視覚福祉財団
理 事	森 雅彦	非常勤	DMG森精機株式会社 代表取締役社長
理 事	山本 直之	非常勤	山本光学株式会社 代表取締役社長

監事	野村 公平	非常勤	弁護士法人野村総合法律事務所 代表弁護士
監事	村井 一雅	非常勤	村井公認会計士事務所 公認会計士・税理士

(2) 評議員

役職	氏名	常勤・非常勤	担当職務・現職
評議員	更家 悠介	非常勤	サラヤ株式会社 代表取締役社長
評議員	高松 富博	非常勤	元ダイドーグループホールディングス株式会社 取締役会長
評議員	中山 優子	非常勤	株式会社NSホールディングス 代表取締役
評議員	中山 梨絵	非常勤	慶應義塾大学大学院 医学研究科 博士課程 耳鼻咽喉科 助教
評議員	西村 元延	非常勤	株式会社マンダム 代表取締役会長
評議員	能村 祐己	非常勤	太陽工業株式会社 代表取締役社長
評議員	葉田 順治	非常勤	エレコム株式会社 代表取締役会長
評議員	疋田 直太郎	非常勤	コーナン商事株式会社 代表取締役社長
評議員	山田 邦雄	非常勤	ロート製薬株式会社 代表取締役会長
評議員	山本 芳彰	非常勤	社会福祉法人六甲鶴寿園 理事長
評議員	脇田 貞二	非常勤	株式会社ワキタ 代表取締役社長

Ⅱ. 事業の状況

1. 公益目的事業

公益事業1 中山記念会館の施設貸与事業

令和3年(2021)10月14日から新しい中山記念会館を視覚障がい者支援団体及び盲ろう者支援団体に無償貸与しています。施設内で、認定NPO法人神戸アイライト協会、点訳ボランティアグループ連絡会、NPO法人兵庫盲ろう者友の会、(一社)作業所夢ふうせん、(社福)兵庫盲導犬協会、兵庫県朗読ボランティア連絡会、(一社)神戸市視覚障害者福祉協会の入居支援 7団体と、ひょうご伴走歩協会、NPO法人神戸アイフレンド、兵庫県網膜色素変性症協会、えいえすぶい神戸、ホットポットKOUBEの会、兵庫視覚障がい者の生活と権利を守る会、兵庫県視覚障害者福祉協会の共同事務所利用支援 7団体が、視覚障がい者、盲ろう者等から相談を受け、トータルサポートを実施するべくお互いに連携して事業活動を実施しております。

中山記念会館では、兵庫県下の神戸市他市町村からの委託の相談事業を始めとして、通所施設、歩行指導、パソコン指導並びに各種イベントが開催され、多くの視覚障がい者及び盲ろう者が参加する集いの場となっています。

(単位:千円)	当年度費用	前年度費用	当年度予算
公益事業1	37,218	37,191	38,415
減価償却費	0	0	0
租税公課	15,270	15,326	15,093
光熱水料費	5,904	5,620	6,633
支払利息	3,181	2,866	2,812
業務委託費	8,080	8,654	8,704
その他運営費(給料・役員報酬・法定福利費等)	4,783	4,725	5,173

公益事業2 視覚障がい者支援団体及び視覚障がい者個人に対する助成等の事業

視覚障がい者支援を目的として活動する団体に対する助成金供与及び大学、大学院等に進学する視覚に障がいがある学生に対する奨学金を支給しています。

(単位:千円)	当年度費用	前年度費用	当年度予算	
公益事業2	15,363	15,448	16,941	
公益事業2-1	助成金供与事業	8,994	8,503	9,330
公益事業2-2	奨学金の無償給付事業	2,280	2,880	3,480
その他運営費(給料・役員報酬・法定福利費等)	4,089	4,065	4,131	

1. 助成金供与事業

視覚障がい者団体及び視覚障がい者支援団体並びに盲ろう者団体、ボランティア団体の活動を支援する為に、助成金を支給する事業を行っています。

(1) 視覚障がい者の社会参加活動の支援 助成額 678万円

ア 講演会、各種競技会に対する助成 助成額 101万円

社会福祉法人兵庫県視覚障害者福祉協会点字競技会等 3団体 8事業

イ 社会参加支援活動を行う団体に対する助成 助成額 577万円

社会福祉法人兵庫盲導犬協会等 23団体 26事業

(2) 視覚障がい者の視察、研修会への参加に対する支援 助成額 185万円

一般社団法人神戸市視覚障害者福祉協会各地区活動促進費等 2団体 13事業

(3) 視覚障がい者のためのスポーツ活動に対する支援 助成額 36万円

近畿ブラインドテニス協会大会活動費等 2団体 3事業

2. 奨学金の無償給付事業

視覚障がい者で向学心に燃える大学生等に月々3万円から6万円の奨学金を無償給付し、卒業まで学業に専念できる環境づくりのお手伝いをしています。

当年度は、大学生等4名に対し 総額 228万円を給付しました。

公益事業3 視覚障がい者の社会参加活動に対する支援事業

障害のある人が障害のない人と同じように毎日を過ごし、共にいきいきと活動できる社会を目指す「ノーマライゼーション」の理念の定着を目指し、視覚障がい者及び盲ろう者の社会参加活動に対する支援を行っています。

(単位:千円)

		当年度費用	前年度費用	当年度予算
公益事業3	事業	29,455	28,575	35,623
公益事業3-1	兵庫県視覚障がい者音楽祭事業 (中山・KLCコンサート)	2,265	1,625	2,500
公益事業3-2	盲導犬貸与事業	2,500	2,500	5,000
公益事業3-3	パソコン講座事業	3,980	3,818	4,400
公益事業3-4	音楽公演事業 (中山ワンダフルフェスタ)	10,873	11,158	13,000
公益事業3-5	同行援護従業者養成研修事業	3,352	2,879	4,000
公益事業3-6	バリアフリー映画上映事業 (中山UD映画祭)	1,253	1,243	1,200
その他運営費(給料・役員報酬・法定福利費等)		5,232	5,352	5,523

1. 兵庫県視覚障がい者音楽祭事業

視覚に障がいがあるプロ、セミプロ、無名の演奏・声楽家等に飛躍の手伝いになればと思
い、中山・KLCコンサートを開催しています。

当年度は、令和7年3月14日に神戸新聞松方ホールにて「中山・KLCコンサートVol.12」を開
催し、北村多恵様(ソプラノ)と辻ゆり子様(ピアノ)、ゲストに矢野正浩様の指揮による
オーケストラのアンサンブル神戸に出演いただきました。

2. 盲導犬貸与事業

(社福)日本ライトハウスと(社福)兵庫盲導犬協会へ各1頭の盲導犬を育成委託し、兵庫県
内のユーザーへ貸与しています。当年度は、盲導犬中山号バディを1頭貸与いたしました。
兵庫盲導犬協会において、生活訓練中に、盲導犬ユーザー様の体調不良により当年度の
貸与はありませんでした。平成11年より累計47頭の盲導犬中山号を貸与しています。

3. パソコン講座事業

パソコン講習会を下記のとおり実施しました。

コース・講座名	受講生	講習期間	開催回数
(1) iPhone初心コース	5名	4/20-5/18	4回
(2) 音声パソコン初心コース	5名	6/1-6/22	3回
(3) iPad初心コース	5名	7/6-7/13	2回
(4) iPhone初心コース	5名	7/27-9/7	4回
(5) 音声パソコン初心コース	5名	9/14-9/28	3回
(6) iPad活用コース	4名	10/5-10/19	3回
(7) iPhone初心コース	5名	11/1-11/30	4回
(8) ITサポートボランティア養成講座	6名	12/7-12/21	3回
(9) ICT(情報通信技術)講座	来場31名	12/18	1回
(10) iPad初心コース	2名	1/11-1/18	2回
(11) 音声パソコン初心コース	4名	2/1-3/1	4回
(12)パソコンサポートボランティア勉強会	のべ10名	4/1-3/31	4回

4. 音楽公演事業

視覚に障がいがあると、コンサートに行きたくても外出するのを躊躇する方がおります。そんな方々にも気がねなく、楽しく参加していただけるよう盲導犬や車いすでもご来場可能なコンサート「中山ワンダフルフェスタ」を年1回開催しています。当年度は、令和6年10月4日に神戸文化ホールにて「中山ワンダフルフェスタVol.24」を開催し、杉良太郎&伍代夏子ご夫妻に出演いただきました。

5. 同行援護従業者養成研修

兵庫県内のガイドヘルパー不足と質の向上を目的に、同行援護従業者養成研修を実施しています。令和6年度の修了者数は、一般課程63名、応用課程27名でした。初めての試みとして医療・福祉関係者を対象にロービジョンのかたの屋内での歩行介助を知っていただく機会として、ロービジョン研修会を開催しました。

研修・講座名	研修日数	開催回数	受講生
(1) 一般課程	4日間	4回	63名
(2) 応用課程	3日間	2回	27名
(3) 目の不自由な人への声のかけ方(介助)入門講習	1日	1回	8名
(4) ロービジョンの方対象の歩行講座	1日	1回	5名
(5) 駅や街を安全に歩くための白杖講習会	1日	1回	4名
(6) 医療・福祉関係者対象ロービジョン研修会	1日	1回	16名

6. バリアフリー映画上映事業

「中山UD映画祭」として、映画を観る機会の少ない視覚障がい者の皆様に喜んでいただくため、平成28年(2016)から開催しています。神戸市内と尼崎市で開催をいたしました。神戸市開催は「こんにちは、母さん」を、尼崎市開催は「お終活 熟春！人生百年時代の過ごし方」を上映いたしました。

2. 収益事業部門

受取賃貸料収入等は3,227万円となりました。

費用としては、減価償却費2,453万円と租税公課が784万円あり、他会計振替額

(収益事業から公益目的事業への利益の繰り入れ)は収益事業が赤字の為ありません。

当期正味財産増減額は、▲486万円となりました。

(単位:千円)

	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1)経常収益(経常収益計)	40,235	41,256	-1,021
基本財産運用益	7,955	7,955	0
特定資産運用益(特定資産受取賃貸料他)	32,271	32,364	-93
雑収益	9	937	-928
(2)経常費用			
事業費	37,069	37,271	-202
[内訳]減価償却費	24,529	24,662	-133
租税公課	7,840	7,838	2
その他(光熱水料費・業務委託費等)	4,700	4,771	-71
管理費	0	0	0
経常費用計	37,069	37,271	-202
当期経常増減額(評価損益等調整前当期経常増減額)	3,166	3,985	-819
2. 経常外増減の部			
(1)経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用計	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	3,166	3,985	-819
他会計振替額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	3,166	3,985	-819
法人税等	72	72	0
当期一般正味財産増減額	3,094	3,913	-819
当期指定正味財産増減額	-7,955	-7,955	0
当期正味財産増減額	-4,861	-4,042	-819

Ⅲ. 法人管理・運営に関する事項

1. 役員会等に関する事項

(1) 理事会

	開催年月日	主な決議事項
第52回定時理事会	令和6年5月20日	・令和5年度 事業報告及び計算書類等の審議 ・第46回 定時評議員会招集の審議
第53回臨時理事会	令和7年3月7日	・第47回 臨時評議員会招集の審議
第54回定時理事会	令和7年3月31日	・奨学金給付規定の改定の審議 ・令和7年度 事業計画及び収支予算書の審議 ・令和7年度 奨学金給付の審議 ・中山ワンダフルフェスタVol.25費用按分の審議 ・任期満了による理事候補者及び評議員候補者の推薦の審議 ・出張旅費規程の改定の審議 ・第48回 臨時評議員会の招集の審議

(2) 評議員会

	開催年月日	主な決議事項
第45回臨時評議員会	令和6年5月20日	・令和5年度の事業報告及び計算書類等の報告
第46回定時評議員会	令和6年6月14日	・令和6年度の計算書類等(決算書類)の審議
第47回臨時評議員会	令和7年3月31日	・令和7年度の事業計画及び収支予算書等の報告

2. 正味財産増減の状況及び財産の状況

(単位 千円)

事業年度	令和3年 3月期	令和4年 3月期	令和5年 3月期	令和6年 3月期	令和7年 3月期
経常収益合計	50,261	178,882	293,348	230,163	228,515
経常費用合計	50,261	169,697	274,460	226,178	225,349
資産合計	14,596,705	14,580,682	13,823,119	15,288,049	12,472,776
負債合計	1,467,678	838,809	808,534	756,396	486,819
正味財産合計	10,666,198	13,741,874	13,014,585	14,531,652	11,985,957

3. 株式保有している場合の概要

企業株式の 20%以下保有につき省略

4. 決算後に生じた法人の状況に関する重要な事実

該当する事項はありません。

以上

事業報告の付属明細

事業の実施状況について補足すべき事項は該当ありません。